

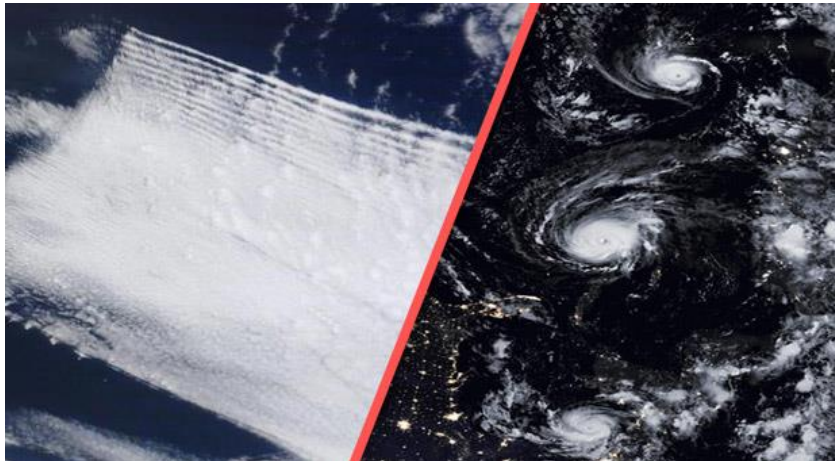
NASA 衛星写真が、次々に生ずるハリケーンが人工のもの であることを証明

アメリカのストームが天候操作技術によって作られている新たな証拠

【訳者注】このように、アメリカ南東部からメキシコへかけて、異常に大型のハリケーンが異常に大量に発生し、それが移動している間にも、これが自然のものでなく、作ったものであることが、専門家からも次々と指摘され出した現状を考えれば（これはほんの一例）、“人類の敵”としてのグローバル・エリートへの目覚めは、一気に世界に広がるのは必至と思われる。もしインサイダーの何人かがこれを暴露したならば、更に確実であろう。

Jay Greenberg, www.neonnettle.com

September 9, 2017



気象操作の証拠、自然にこんなパターンは現れない
(左)

ハリケーン Jose (ホセ) が、「アーマ」の破壊の跡を通過して、カテゴリー5に達するよう
にセットされると共に、NASA の衛星写真からの新しい証拠が現れ、最近の記録破
りの天候が、実は人工のものであり、更に後に続くことが予想されることが明らかになった。

<http://www.neonnettle.com/tags/nasa>



ハリケーン Katia が更にそこに協力し、かつて例のないハリケーン・トリオが形成されるようになって、これらのストームの本当の性質について、深刻に疑問が投げかけられている。

アメリカはいまだに、ハリケーン「ハーヴィ」がつい先週、テキサスに加えた深刻な打撃から回復しようとしながら、市民は更なる災害に備えて緊張している。

今、NASA (アメリカ航空宇宙局) の衛星から送られてくる写真が、極めて危険なストームと地震をつくり出すように操作されていることを証明する、天候の不思議な変則性を示している。<http://www.neonnetles.com/tags/earthquake>

Anon の報告によると、Patrick Roddie——雨のサンプルを取り、それが高レベルのアルミニウムや、他の気象操作関係物質に汚染されていることを証明していることで知られる——が、NASA の衛星写真が、最近のハリケーン「ハーヴィ」や「アーマ」の周囲と、それが辿り辿ろうとするコースに、怪しげなパターンが見られることを示した。

<http://www.anongroup.org/nasa-hurricanes-engineered/>

<http://stopsprayingus.com/category/rainwater-analysis/>

下のビデオでは、ケムトレールが散布され電磁気がかかった空に普通に見られる、羽のような特徴、もや、および波のパターンが、ハリケーンの周囲とその通路に現れている。

幾筋もの散布されたエアロゾルと、軽い羽のような気象操作物質の特徴が、最近のハリケーンの周囲に容易く確認できる (=冒頭写真)。

<https://youtu.be/HPAwz7oH0aA> (NASA の衛星写真は、ハリケーンの気象操作を示してい

る——パトリック・ロディー、1時間 19分ビデオ)

ハリケーン「ハーヴィ」と「アーマ」、そしておそらく新しいハリケーン「ホセ」と「ケイティア」の変則的な性質から、人々は、ここに気象操作が役割を果たしているかどうかを調査すべきである。

ガーディアン紙によれば、米国立ハリケーン・センターは、ハリケーン注意報を、東カリブ諸島の Sint Maarten, St Martin, および St Barthelemy に、熱帯ストーム注意報を Barbuda, Anguilla, Saba, および St. Eustatius に発令した。熱帯ストーム警報は、ブリティッシュ・バージン諸島、セント・トマス、セント・ジョン、およびアンティグアで有効になっている。……

「ケイティア」は、メキシコではグレードを下げたが、いまだに「生命に危険のある洪水と土砂崩れ」が警告されており……「アーマ」犠牲者の多くは、すでに壊滅的になった島から、フェリーや漁船で、「ホセ」を恐れて逃げ出した。……

<https://www.theguardian.com/world/2017/sep/08/caribbean-islanders-fear-another-battering-after-irma-wreaks-havoc>

「私は、更に被害が迫っていることは、ロケット科学者でなくてもわかると思う」とアンティグアの警察署長は言った。役所によれば、海面から 38メートルしかないこのサンゴの島、バルブーダの約 90%が、アーマによって壊滅した。……

ベラクルス（メキシコ）の政府高官は声明を出し、このストームは地滑りと洪水を起こす可能性が高いと警告し、山や斜面の下に居住する人々は、疎開の準備をするように促した。

メキシコの国家非常事態局の Luis Felipe Puente 局長は、「ケイティア」は“困った性質”をもっている、それは非常に動きが遅く、最近、水浸しになったばかりの地域を、再び水浸しにする可能性があるからだ、と言った。